

尿管ステント交換術を受けられる患者さんへ (手術当日入院)

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/		/		/	
経過	手術前日	入院日 手術前	入院日 手術後	退院日	術後1日目	
目標	手術を受ける準備ができる。		 疼痛がコントロールできている。 血尿の増悪がなく、尿の流出が順調である。	尿道カテーテルが抜去でき、自尿が確認できる。 退院後の生活の注意点を知っている。		
処置		手術する側の耳に印をつけます。 体温、脈拍、血圧を測ります。 病衣に着替え、入れ歯や指輪等の貴金属類はすべてはずします。 弾性ストッキングをはきます。 看護師と一緒に手術室に行きます。	適宜、体温、脈拍、血圧、尿量の測定をします。 必要時、心電図モニターを装着します。 必要時、酸素吸入をします。	弾性ストッキングを脱ぎます。		
点滴		手術室で点滴を始めます。		退院前に点滴が終了になります。		
お薬	処方された下剤を21時に内服します。 	お薬とお薬手帳を持参のうえ、看護師に渡してください。 指示されたお薬だけ朝7時までに内服します。	指示があるお薬だけ内服します。 内服の際は看護師がお手伝いします。	お昼から内服する抗生物質の薬があります。 抗血栓薬・抗凝固薬を服用している方は 月 日から再開してください。 		
検査						
食事	0時以降は食事はできません。 水やお茶(砂糖やミルクが入っていないもの)の制限はありません。	食事はとれません。指定の時間まで、水またはお茶をとることができます。 <input type="checkbox"/> 午前手術 ⇒ 朝7時まで <input type="checkbox"/> 午後手術 ⇒ 朝11時まで 	<input type="checkbox"/> 腰椎麻酔 ⇒ 3時間後から水分可 <input type="checkbox"/> 全身麻酔 ⇒ 6時間後から水分可 *手術の終了時間によって、夕食が出る場合があります。 	朝から食事がとれます。 尿の出が良くなるように、十分に水分をとってください。 		
活動安静度	制限はありません。		ベッドの上で安静にお過ごしください。 寝返りや横向きになることはできます。 腰椎麻酔の場合は、できるだけ頭を動かさないようにしてください。	朝から起き上がることができます。 歩行も可能となり制限はありません。		
排泄	制限はありません。		尿管が入り、自然に尿が排出されます。 痛い時や違和感が強い時は、看護師にお知らせください。 	朝、尿管を抜きます。最初の排尿は尿の色や量を確認するため、トイレは流さずに看護師へ知らせてください。 尿が出にくい、痛みなどがありましたら看護師にお知らせください。		
清潔	入浴 			温かいタオルで体を拭き着替えをします。 退院後はシャワーが可能です。		
説明指導		<input type="checkbox"/> ご案内した時間に4階TOPS待合へお越しください。 <input type="checkbox"/> ご案内した時間に病棟にお越しください。 同意書を確認します。 貴重品はご家族に渡してください。	手術後に医師から説明があります。 腰椎麻酔の場合、頭痛がおこることがあります。 疼痛や吐き気などの症状がある場合は、我慢せずに看護師にお知らせください。	午前中に退院です。退院の書類と診察券をお渡しし、退院の手続きについて説明します。 次回外来の予約について説明します。 		



おしっこする時の痛みや血尿がしばらく続くことがあります。こまめに水分をとるようにしてください。